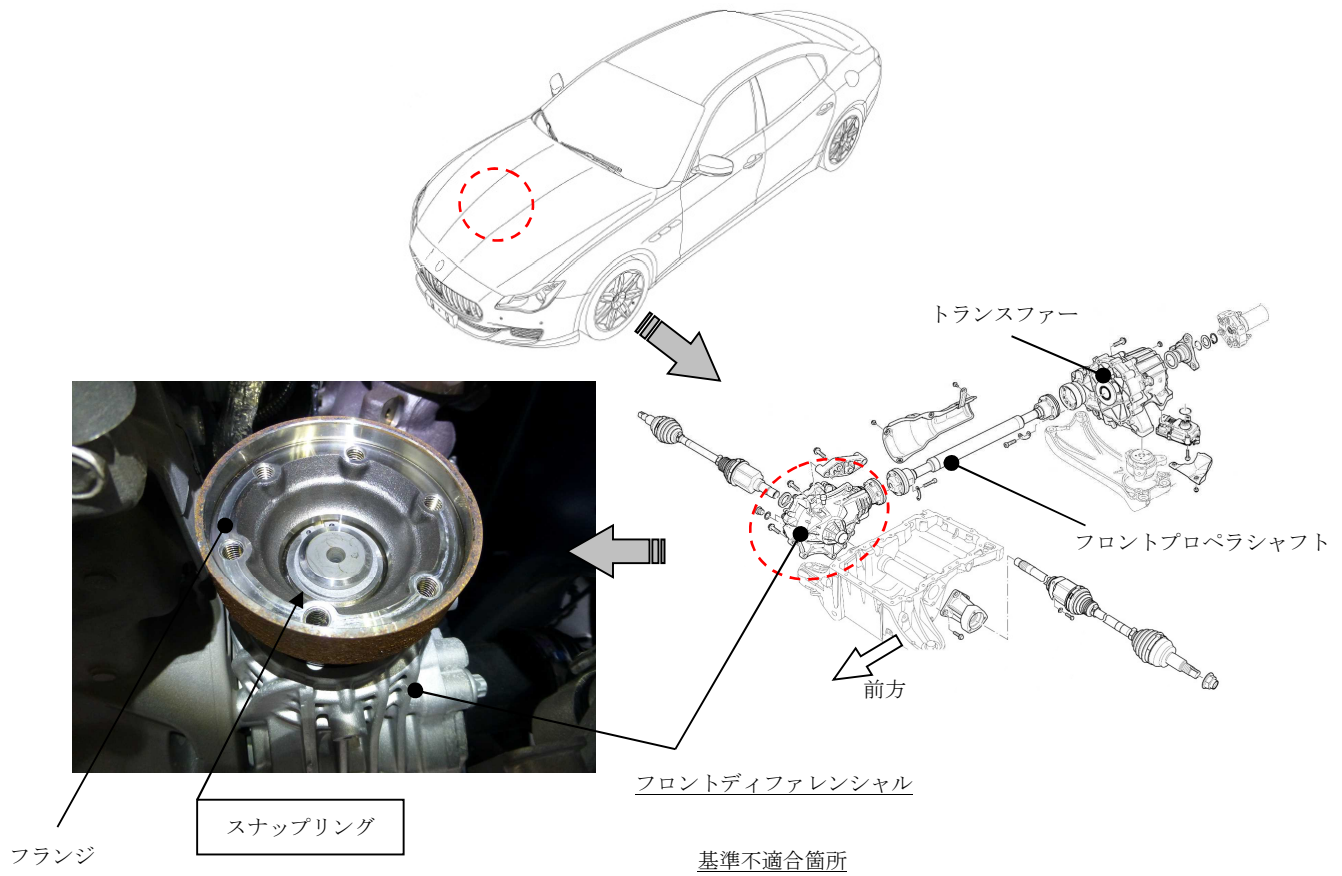


改善箇所説明図



基準不適合箇所

フロントディファレンシャルにおいて、構成部品を固定するスナップリングの高負荷走行に対する設計が不適切なため、高負荷走行によりスナップリングが変形して脱落することがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、構成部品の固定が緩み、最悪の場合、フロントディファレンシャルが破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、スナップリングに対策用スペーサーを装着する。また、スナップリングを点検し、異常がある場合はフロントディファレンシャルを新品に交換して対策用スペーサーを装着する。

※注意： は対策部品の装着位置を示す。